

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

可児市長 富田 成輝

市町村名 (市町村コード)	可児市 (212148)
地域名 (地域内農業集落名)	西帷子地区 (石原・茗荷・菅刈)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和8年1月23日 (第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

・当地区の内、石原・茗荷集落においては、既に多くの農地の集約化が進み、区域外の担い手により耕作ができているが、特に茗荷集落では、圃場の排水機能が劣化しており、大型機械を使用するの営農が困難であることから、排水機能の整備が喫緊の課題である。また、一部農地では土地所有者による耕作が続いているが、今後農業者の高齢化が進み、遊休農地の更なる増加が懸念されることから、受け手の意向を確認しながら集約化を進める必要がある。

・菅刈集落においては、農地の規模が小さいこと、圃場の排水機能が悪いことから、大規模な担い手による水稲の作付けが困難である。また、農業者の高齢化が進み、遊休農地の更なる増加が懸念されることから、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、新規就農者を確保・育成しつつ、地域住民などを交え地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が喫緊の課題である。このため、分散する担い手の農地を集約するとともに、地域で取り組める新たな作物や栽培方法を検討していく必要がある。

【地域の基礎的データ】
団体経営体(法人・集落営農組織等)1経営体
主な作物:水稲

(2) 地域における農業の将来の在り方

・現行の担い手への集約化及び耕作の条件整備を図るため、排水路等整備を進める。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	約24 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	約24 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方

農業振興地域農用地区域A地域(一部条件不利農地を除く)

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

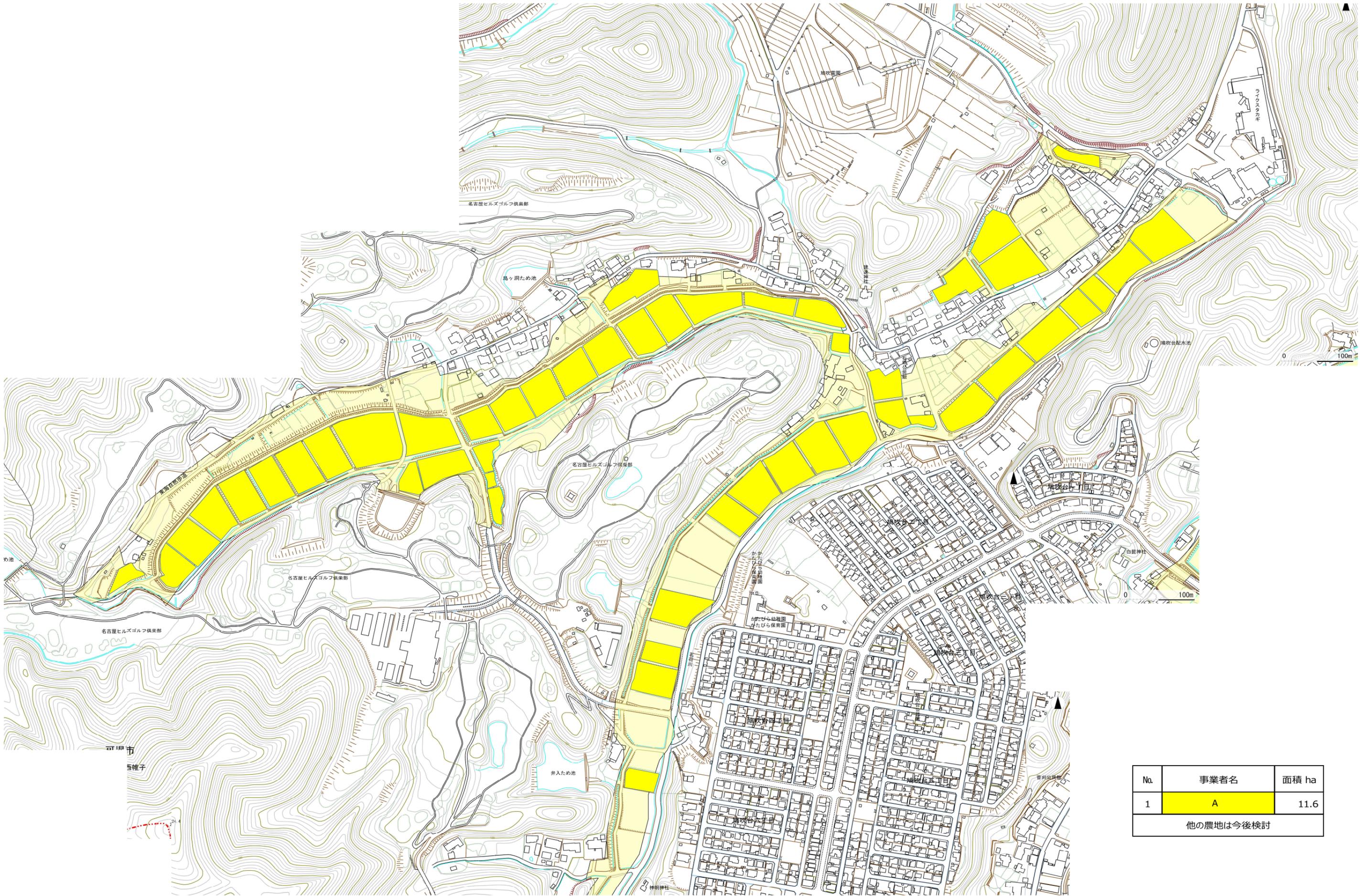
(1)農用地の集積、集約化の方針
・石原・茗荷集落において、地域の中心的な担い手に農地の集約及び集積を進めていく。
(2)農地中間管理機構の活用方針
・地域の農地の貸し借りは農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に図っていく。将来的には担い手の効率的な営農につながる経営農地の集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組方針
・石原・茗荷集落において、農地の生産効率の向上を図るため、農業者の要望を踏まえて、費用に見合った排水機能整備などの基盤整備に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・既存の農地・水管理の保全組織並びに自治会等と協力しながら地域ぐるみで農地を守っていく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・現在市内の他地域で作業受託を行っている者を農業支援サービス事業体として地域計画に位置づけ、作業機械がないなどの理由で営農ができない小規模農家に対して積極的に案内をする。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

・鳥獣被害対策について、市単独補助事業を活用し、電気柵等の設置を進めることで被害の低減に努める。
 ・スマート農業について、大規模な経営体がドローンを利用した播種やサポートシステムを利用した圃場管理を行うことで、農作業の効率化を図る。



No.	事業者名	面積 ha
1	A	11.6
他の農地は今後検討		